

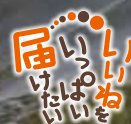


特集

令和7年産・令和8年産米穀情勢と 肥料情勢について

- まちかどNewsピックアップ 6
- キラリ☆スマイル～大仙市東部エリア～ 8
- 秋季集落座談会の日程について 15

りんどう生産者の照井さん(紹介は2ページ)



令和7年産・令和8年産米穀情勢と 肥料情勢について

1

令和7年産米の販売状況について

(1) 主要銘柄の相対取引価格の動向

令和7年産米は、全国的な需給ひっ迫を背景に過去に例のない高値で取引されましたが、価格上昇に伴う消費者の買い控えなどにより、米の消費は大きく鈍化しています。

また、令和7年産米の増産や政府備蓄米の放出により、全国の民間在庫は飽和状態にあり、令和8年6月末時点では適正在庫量とされる200万トンを大きく上回る243万トン（速報値ベース）となる見通しです。

このような状況の中、令和8年6月末うるち精米の月別価格（農水省公表）について、本県「あきたこまち」は販売価格3,537円/5kgとなっており、主要銘柄の精米価格は、年明け以降下落を続けてきています。

足下の販売・消化は停滞しており、需要の減退による更なる在庫の増加も懸念され、今後の販売動向や備蓄米買戻し等につき引き続き注視が必要な状況にあります。

(2)

「秋田おばこ米」の 主食用米の販売状況について

令和7年産非共計米における米卸との契約状況は、令和8年6月末で100%となっており、販売進捗については、令和8年6月末で35.4%と前年同期54.2%より18.8%下回っています。販売先である各米卸や実需者では、さまざまな販売努力をしていますが、販売の停滞により苦戦を強いられている状況になっています。

うるち精米の主な銘柄の月別価格

単位：円/5kg袋販売時換算（消費税込み）

産地	銘柄	販売価格				
		R7.10	R7.12	R8.2	R8.4	R8.6
北海道	ゆめぴりか	4,559	4,647	4,624	4,520	4,140
北海道	ななつぼし	4,301	4,242	4,107	4,033	3,842
青森	まっしぐら	4,218	4,197	3,865	3,649	3,453
秋田	あきたこまち	4,537	4,707	4,308	3,858	3,537
宮城	ひとめぼれ	4,307	4,377	3,930	3,780	3,401
山形	つや姫	4,625	5,138	4,611	4,529	4,378
茨城	コシヒカリ	4,397	4,409	4,060	3,597	3,427
新潟	一般コシヒカリ	4,886	4,702	4,565	4,257	3,849
新潟	魚沼コシヒカリ	5,094	5,112	5,076	4,831	4,482

※農水省公表「米に関するマンスリーレポート（令和8年7月号）」より一部抜粋

もくじ

特集

令和7年産・
令和8年産米穀情勢と
肥料情勢について

一笑懸命

美郷町金沢西根 照井 翔太さん

まちかどNews
ピックアップ

キラリ☆スマイル
く大仙市東部エリアく

ドクターの健康クリニック

農業技術情報

営農情報

秋季集落座談会の日程について

JAからのお知らせ

みんなの広場

おたより／クロスワードパズル

おばこインフォメーション

おばこの農業者をクローズアップ

いっしょうけんめい

一笑懸命

プロフィール

兼業農家として米づくりに励む父の姿を見て育ち、「いつかは農業を受け継ぎたい」という思いを胸に就農。今年、初出荷を迎えた。妻と二人三脚で、日々の観察とJAや部会からの助言を大切にしながら、高品質なりんどうづくりに励んでいる。

美郷町金沢西根 照井 翔太さん（27歳）

父の背中を追いつ就農

澄んだ青紫色が夏の景色に涼やかさを添えるりんどう。美郷町仙南地区でりんどうを栽培する照井翔太さんは、今年初めて市場への出荷を迎えた。夢だった農業の第一歩を踏み出し、地域農業の未来を担う若手生産者として日々生産に励んでいます。

照井さんは、代々農業を営む家庭に

生まれました。父は会社勤めをしながら兼業農家として米づくりを続け、仕事を終えた後も田んぼへ向かう毎日。その背中を見て育った照井さんは、幼い頃

から「いつか自分も家業を受け継ぎたい」という思いを抱いていました。高校卒業後は地元企業へ就職しましたが、農業への思いは年々強くなっていたといいます。令和6年1月に就農を決意し会社を退職。同年4月から大仙市新規就農者研修施設で研修を開始。園芸作物の栽培技術や農業経営の基礎を学び、本格的な就農への準備を進めました。

就農品目を選んだのはりんどうです。近年、ハウス資材の価格が高騰する中、露地栽培が可能で、水田からの転換作物として取り組みやすいことが決め手となりました。青や紫、ピンクなど鮮やかな花色と、まっすぐに伸びる美しい姿が魅力のりんどう。夏から秋にかけて暮らしに彩りを添える花としての親しまれ、自分が育てた花で誰かの生活を豊かにできることに、大きなやりがいを感じています。

初出荷を支えた学びと仲間

令和7年に「あきたの青」「あきたの空」など12品種を定植し、15アールで栽培を開始。今後の規模拡大を見据え、今年は25アールを作付けし、面積を拡大しました。品種ごとの特性を見極めながら管理方法を工夫し、長期間にわたる品質の高いりんどうを安定して出荷できるよう技術を磨いています。現在は収穫・選別・調製・出荷に追われる忙しい毎日。妻と協力しながら全ての作業をこなし、二輪一輪に心を込めて品質の高いりんどうを栽培しています。

初めての栽培では、害虫防除や出荷規格に合わせた調製など、慣れない作業の連続でした。特に出荷時は、花の咲き具合や草丈などを細かく確認しながら規格をそろえる必要があります。二つの作業に神経を使います。

そんな時、大きな支えとなったのがJA指導員やJAりんどう部会の存在でした。りんどう部会の研修会や現場巡回では、防除や栽培管理について実践的な指導を受けることができました。「分からないことがあればすぐに相談できる環境が本当に心強かったです。ほ場にも何度も足を運んでいただき、その時々合ったアドバイスをいただけたので、安心して栽培を進めることができました。これから経験

を積み、信頼される生産者になれるよう努力していきたいです」と笑顔で話します。

おばこりんどうへの思い

今後は「まずは現在の栽培面積で安定して高品質なりんどうを生産できる技術を身に付けたい」と目標を語ります。その先には、生産者同士の交流を深め、情報交換や技術共有を通じて地域全体を盛り上げたいという思いがあります。

将来的には法人化も視野に入れています。雇用を生み出し、地域農業の発展に貢献できる存在になる考えです。

最後に皆さんへ向けて、照井さんは「二本一本、心を込めて育てた『おばこりんどう』です。ぜひご家庭に飾っていただき、青や紫の美しい色合いと、夏から秋へと移りゆく季節を感じていただけたらうれしいです」と呼び掛けます。

父の背中を追いつ、農業への思いを胸に、新たな一歩を踏み出した照井さん。若き生産者の挑戦が、おばこりんどう産地の未来に新たな彩りを添えています。



出荷作業の様子

2 令和8年産米の生産（作付）状況について

(1) 全国の生産（作付）状況

農林水産省から令和8年6月末時点の令和8年産水田における戦略作物等の作付意向が公表されました。令和7年産実績との比較による各都道府県の主食用米の作付意向は、前年より増加傾向が20県、前年並み傾向が18県、前年より減少傾向が9県となっています。4月末時点と比較して、増加傾向が13県から20県に増加し、前年並み傾向が29県から18県へ減少しています。

また、加工用米・新市場開拓用米（輸出用米等）及び米粉用米は、前年より増加傾向となっており、その他全ての戦略作物が、ほとんどの県で前年より減少傾向の見込みとなっています。

(2) 秋田県の生産（作付）状況

秋田県の令和8年産米作付意向（6月末時点）では、主食用米が前年より減少傾向にあり、加工用米と新市場開拓用米（輸出用米等）が増加傾向、米粉用米が前年並み傾向、その他全ての戦略作物で前年より減少傾向にあります。

県内に25ある地域農業再生協議会のうち、主食用米の作付意向は、

増加傾向が12、減少傾向が10となっています。
当JA管内における主食用米の作付意向は、前年から減少傾向となっており、加工用米、新市場開拓用米（輸出用米等）及び米粉用米が増加傾向となっています。

(3) JA秋田おばこにおける米穀の生産動向について

令和8年産水田活用米穀の取組状況は、加工用米は前年同様の70,000.0俵/60kg、輸出用米は前年より17,281.5俵/60kg増の18,290.0俵/60kg、飼料用米は前年より4,767.0俵/60kg減の3,465.0俵/60kgとなりました。これは昨今のコメをめぐる情勢変化等を踏まえ、「需要に応じた生産」の実践のため、農業生産の拡大と農家所得の向上、水田フル活用を呼び掛けた令和8年産米の生産・販売方針によるものです。

また、大豆については、国からの交付金が確保される観点から1,490.6haの作付面積を確保しています。

●全国の令和8年産米の作付意向（令和7年産実績との比較、令和8年6月末時点）

	主食用米	戦略作物							備蓄米
		加工用米	新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 (稲発酵・ 粗飼料稲)	麦	大豆	
前年より 増加傾向	20県	19県 【本県】	24県 【本県】	25県	0県	2県	11県	3県	—
前年並み 傾向	18県	0県	3県	4県 【本県】	4県	1県	4県	2県	—
前年より 減少傾向	9県 【本県】	25県	10県	15県	41県 【本県】	43県 【本県】	30県 【本県】	40県 【本県】	—

※備蓄米は、令和7年産の入札を国が中止したため比較対象なし。

あきたこまちR定点調査結果(7/24)

仙北地域振興局農業振興普及課数値
あきたこまち10地点の平均

	草丈(cm)	莖数(本/m ²)	SPAD値	葉数(葉)
本年値	78.3	510	40.6	12.9葉
平年比	102%	109%	104%	+0.6葉
前年比	90%	117%	108%	+0.1葉

(4) おばこ管内の水稲生育状況

本年は田植え後の天候に恵まれたことから、分げつ発生が促され莖数は目標値を確保できています。7月24日現在、草丈は平年並み、莖数は多い、葉数はやや多い、葉色はやや濃くなりました。
8月に入ってから高温が続いており、高温登熟対策の水管理が必要です。地域で協力して水回しをお願いします。刈り取り適期もかなり前進すると見込まれますので、早期に稲刈りの準備をお願いします。

3 原料情勢について

(1) 肥料原料情勢

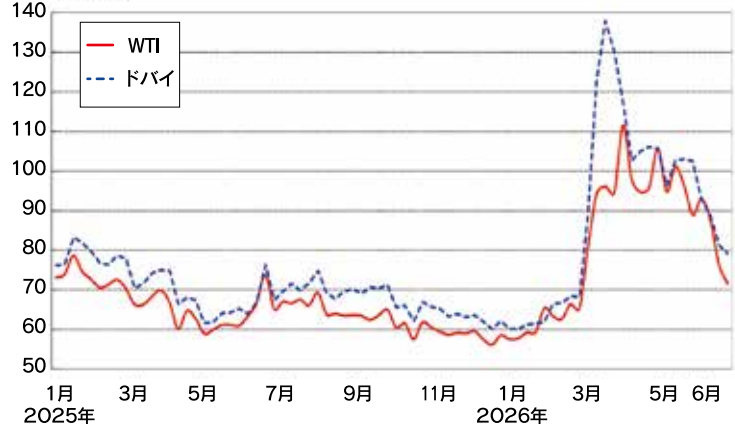
肥料原料である尿素は、イラン攻撃に伴うホルムズ海峡の閉鎖やサウジアラビアからの輸出減少により、世界供給の約4割を占める中東品の流通が滞り、国際市況は著しく上昇しました。リン安は、中国が輸出規制の強化をしたことで需要が引締まり、今年は中国が輸出を再開しない可能性が高まっています。

今後も、インドや豪州、ブラジルなどの主要需要国では需要期に向けた調達を継続し供給が逼迫すると想定されます。このような様々な世界情勢の影響により価格変動することから、今後も先行きが不透明な状況が続くと推察されます。

(2) 原油情勢

イラン攻撃に伴い急騰した原油価格は、6月中旬の米国・イラン間における戦争終結に向けた覚書署名を受け、ホルムズ海峡の航行回復に向かうとの見方から3月上旬の水準まで下落しました。今後、石油派生製品を含むサプライチェーンの早期正常化と原油価格の安定化が望めますが、イランによる同海峡の事実上の管理を継続するとの見方があること、戦争の影響で損傷を受けた製油所やLNG供給設備等インフラの復旧長期化、各国の備蓄再構築に伴う需要押し上げ等の要因から原油価格が戦争前の水準に戻るには相応の時間を要すると見込まれます。

●原油市況（NY市場WTI、ドバイ原油スポット）
ドル/バレル



イラン攻撃を経て、流動性と信用度の高い米ドルを買う動きが進みドル円相場は1ドル160円台まで円安方向に進行しました。4月末以降、政府・日本銀行による為替介入により、一時155円台まで円高方向に進み、その後は、原油価格上昇に伴う貿易収支の悪化や、物価高騰対策が財政に与える影響などにより再び円安基調に転じています。6月中旬には、日本が政策金利を引き上げ後、米国は据え置きを決定しました。しかし、年内に米国が利上げに踏み切るとの観測から、ドル円相場は一段と円安方向へ進むと推察されます。

(3) 外国為替

(4) 諸経費

（コスト経費の掛かり増し）

肥料の製造現場において、老朽化した施設の修繕・改修に伴う製造コストの上昇に加え、深刻な人材確保が課題となっており、雇用に向けた賃金の引き上げが必要不可欠な状況となっています。また、物流費については、陸上輸送のみならず、船員不足を背景とした内航船運賃の上昇など、安定的な輸送と供給の観点から運賃を値上げせざるを得ない状況となっています。

令和9年用の肥料価格の動向と早期予約のお願い

肥料の原料価格は、上昇傾向で進んでおり、為替（円安）や国内賃金の上昇が製造コストや運送コストを大きく影響して肥料価格を押し上げています。令和8年6月末時点での肥料価格は主要品目において、5%前後の値上げとなっていますのでご理解いただきますようお願いいたします。

また、令和9年用営農資材の予約注文書を9月に配布する予定です。引き続き、早取奨励や大口奨励、直行配送等の肥料価格圧縮に向けた取組みを行ってまいりますので、11月30日までのご提出にご理解とご協力をお願いします。



※画像はイメージです。実際のものとは異なる場合があります。



▲選果基準を確認する参加者

枝豆
おぼこ発

枝豆部会統一出荷目揃会 早晩生に合わせた 管理を確認

枝豆部会は7月14日、統一出荷目揃会を管内5会場で開催しました。

本格出荷を前に、収穫に向けた管理や出荷規格などを確認。開花期からの日数を目安に収穫適期を見極めて、鮮度の高いえだまめを出荷するように呼びかけました。

仙北地域振興局の担当者が講師を務め、早晩生に合わせた管理のポイントを解説。早生品種の収穫期間中は平年よりも気温が高いと予想されていることから、必ず朝の気温の低い時間帯に収穫作業をすることを確認しました。



▲審査を受ける和牛

畜産
おぼこ発

第20回大仙・仙北・美郷畜産共進会 日頃の飼養管理技術を競う

大仙・仙北・美郷畜産共進会運営協議会は7月1日、第20回大仙・仙北・美郷畜産共進会を大仙市さくら公園で開催しました。管内から計85頭の和牛や乳牛、家兎が出品され、発育や体のバランスなどを審査。上位入賞の家畜を生産した農家・団体を表彰しました。

最高賞の秋田県知事賞には草薙昭平さん(中仙)の肉用牛「まいひめ」と佐々木重久さん(南外)の乳用牛「ドリームヒル フォルテシモ マーシヤル」、高橋喜和さん(中仙)の家兎「大地」が選ばれました。



▲おもてなし料理を教える照井さん(右)

食育
おぼこ発

令和8年度ぼぼっと教室開講 伝統の味 「こざき練り」に挑戦

JAは7月から、しゅしゅえつとまるしえの「食育キッチンぼぼっと」を会場に、管内の旬の農産物を使った料理や地域の伝統食を学ぶ「令和8年度ぼぼっと教室」を開講しました。

今年度は、「韓国料理教室」、「野菜ソムリエの親子料理教室」「季節のおもてなし料理教室」「伝統料理教室」を開催します。1日には、「季節のおもてなし料理教室」を開催。照井律さん(千畑)が講師を務め、参加者は、米をすり潰して中火で練り、冷ましたものに野菜や果物を加えた秋田の郷土菓子「こざき練り」と、「ブルーベリーのマヨネーズ寒天」の2品を調理しました。



▲出荷規格を説明するJA担当者(右)

りんどう
おぼこ発

りんどう統一出荷目揃会 新盆需要へ品質を統一

りんどう専門部会は7月17日、統一出荷目揃会を大仙市で開催しました。

会には部会員や市場担当者など計80人が参加。本格的な出荷を前に、出荷規格や選別基準を確認し、品質の統一を図りました。仙北地域振興局の担当者が講師を務め、高温対策として遮光資材の適切な設置・撤去時期や、通路かん水を行う際の注意点、病害虫防除など今後の栽培管理のポイントを解説しました。

また、カメムシ類については昨年のような多発傾向は見られないものの、幼虫の発生が確認されていることから、こまめな場観察を行い、発生状況に応じた適期防除を徹底するよう呼びかけました。

しゅしゅえつとまるしえ
おぼこ発

しゅしゅえつとまるしえ周年祭・夏のしゅしゅえつとまるしえ 皆さまにご愛顧いただき9周年!

しゅしゅえつとまるしえは6月24日に開業9周年を迎え、7月11日、12日の2日間、「周年祭・夏のしゅしゅえつとまるしえ」を開催しました。開業9周年を記念し、来場者へオリジナルうちわの先着プレゼントを配布したほか、県内外のJA特産品販売、農産物の重さ当てクイズイベントなどを行いました。店内では、枝豆やトマト、トウモロコシなど管内産の旬の農産物を販売。ジャガイモやタマネギ、ニンジン、キュウリの詰め放題コーナーでは、来場者が袋いっぱい野菜を詰め込み、買い物を楽しむ姿が見られました。店外ブースではキッチンカーや軽食販売、女性部による手作りの「虫よけオニヤンマ」のプレゼントや、青年部による

ミニトマトすくい」のミニ縁日を行いました。

恒例の当たり付き餅まきでは、特賞の桃1ケースや組合長賞のサキホコレパックご飯をはじめ、新鮮な野菜や花きなど豪華賞品を用意。当たり付きの餅を拾おうと多くの来場者が詰めかけ、会場は歓声に包まれました。

また、秋田弁ご当地Vチューバー「落の葉みもぎ」さんとのコラボイベントも開催。レストランでの限定コラボランチの提供や店内アナウンス、グッズ販売、特別ライブ、リアルタイムお話を実施、県内外から訪れた多くのファンが交流を楽しみながら会場を盛り上げました。

2日間で延べ2,800人が来場し、地域の旬の味覚や多彩な催しを満喫。家族連れを中心に多くの人でにぎわい、地域の魅力を発信する9周年にふさわしいイベントとなりました。



▲きゅうり詰め放題に挑戦する来場者



▲特賞を受け取る来場者(右)



▲組合長賞を受け取る来場者(右)



▲全農あきた小玉参与による座学講習

稲作
おぼこ発

サキホコレ生産者生産者講習会2026 デビュー5年目 「サキホコレ」高品質生産へ

JAとJA全農あきたは7月16日、大仙市で「JAグループ秋田米新品種サキホコレ研究会 サキホコレ生産者講習会2026」を開き、県南地域の生産者や関係者など計100人が参加しました。参加者は大仙市仙北地区の実証試験は場を視察し、農業や肥料の試験内容、生育状況を確認。続く座学では、JA全農あきたの児玉徹参与が「これまでの生育と今後の水管理・登熟向上」と題して講演し、最高分けつ期の生育状況や飽水管理による施肥反応、高温登熟による被害粒の発生要因と対策を解説しました。参加者は高品質・良食味の「サキホコレ」生産に向け、今後の栽培管理のポイントを学びました。



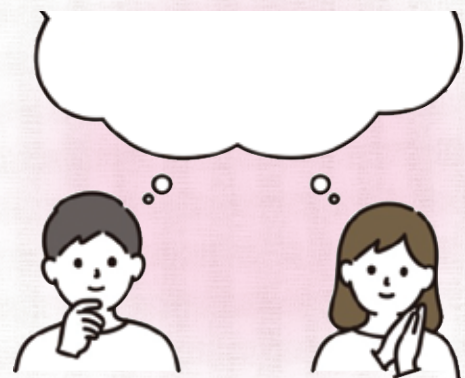
▲生育状況を説明するJA担当者(左)

稲作
おぼこ発

稲作総合現地検討会・室内検討会 高温対策と 生育状況を確認

稲作振興協議会は7月9日、管内で稲作総合現地検討会・室内検討会を開催しました。現地検討会では、「サキホコレ」、「あきたこまちR」、「ZR1」、「つぶぞろい」の展示ほ場、乾田直播栽培ほ場を巡回。肥料試験の内容や各品種の生育状況を確認し、今後の栽培管理について意見を交わしました。

室内検討会では、各試験の結果や米穀販売情勢について説明。参加者は高温対策を含めた今後の管理方法を学び、品質・収量の確保に向けた理解を深めました。



近年、産婦人科の分野で注目されている言葉に「プレコンセプションケア」があります。これは、妊娠を考えている女性だけでなく、将来妊娠する可能性のあるすべての女性やそのパートナーが、妊娠前から健康管理を行うことを指します。妊娠してから体調を整えるのではなく、日頃から心身の健康を意識することで、より安心・安全な妊娠や出産につながる考えです。



ドクターの健康クリニック 知っておきたい「プレコンセプションケア」 〜将来の妊娠のために今できること〜

妊娠前から整えたい生活習慣

妊娠は予期しないタイミングで始まることも少なくありません。そのため、妊娠に気づいた時点ですでに胎児の重要な器官形成が始まっていることがあります。特に妊娠初期は赤ちゃんの脳や心臓など大切な臓器が作られる時期であり、母体の栄養状態や生活習慣の影響を受けやすいとされています。そこで重要なのが、妊娠前からの準備です。具体的には、バランスの良い食事、適正体重の維持、

適度な運動、禁煙、節酒、十分な睡眠など、基本的な生活習慣を整えることが大切です。特に葉酸の摂取は、赤ちゃんの神経管閉鎖障害の予防に有効とされており、妊娠を希望する女性には妊娠前からの摂取が勧められています。

ワクチン・持病管理の大切さ

風しんや麻しん、水痘などの感染症に対する免疫があるか確認し、必要に応じてワクチン接種を受けることも重要です。さらに、持病のある方は妊娠前に主治医へ相談することをおすすめします。高血圧、糖尿病、甲状腺疾患、てんかんなどは、妊娠中の管理方法や内服薬の調整が必要となる場合があります。事前に産婦人科や各診療科と連携しておくことで、妊娠後も安心して治療を継続しやすくなります。

パートナーと一緒に取り組む健康づくり

プレコンセプションケアは、女性だけのものではありません。男性



「まだ妊娠の予定はないから関係ない」と思われる方もいるかもしれませんが、健康を整えることは将来の選択肢を広げることにつながります。産婦人科は妊娠してから受診する場所と思われがちですが、妊娠前の相談も大歓迎です。気になることがあれば、ぜひお気軽にご相談ください。

今月のドクター



大曲厚生医療センター
産婦人科 医長
津谷 明香里 先生



大仙市太田町横沢
倉田 英明さん(55歳)
妻 亜紀子さん(51歳)
夫婦歴28年

お2人の出会いは…

夫：以前勤めていた会社の同じ部署で働いていました。仕事で関わる機会が多く、自然と会話を重ねるうちに距離が縮まりました。

お互いの第一印象は…

夫：真面目で誠実な人だと思いました。
妻：長身でカッコいい人だと思いました。

結婚の決め手は…

夫：真面目で誠実な人柄に惹かれ、「この人と一緒に歩んでいきたい」と思い、プロポーズしました。

夫婦になって一番の思い出は…

夫婦で米づくりと小菊栽培に励んでいることです。お互いに役割分担をしながら、力を合わせて農業に取り組んでいます。

二人三脚のヒケツは…

夫・妻：お互いの性格の違いを認め合い、尊重し合うことだと思います。

妻へ
これからも健康に過ごしていきましょう

夫へ
いつも細かいところまで気にかけてくれてありがとう。これからもお互い健康に気をつけて、一緒に農業を頑張りたいですね。



我が家のニューフェイス



性格は？
活発で好奇心旺盛です。

お気に入り？
音が鳴るアンパンマンのおもちゃと食器のスプーンです。

チャームポイントは？
笑った時の可愛いえくぼです。

名前の由来は？
お父さんの名前の「直」の字を受け継ぎ、希望に満ちた人生を歩んでほしいという願いを込めて名付けました。

大仙市清水 長澤 直希ちゃん(1歳2か月)
令和7年5月18日生まれ
直人さん・結里子さんの次男

健康ですくすく元気に育ってね。

ママ・パパより

アスパラガスは煮込み過ぎず、
ほどよく食感を残すと彩りも良く、
おいしく仕上がります。



大仙市東部エリア女性部
田口 俊子さん

◆材料(3人分)

- ・豚肉……………150g
- ・板こんにゃく……………1/4枚
- ・アスパラガス……………3本
- ・サラダ油……………大さじ1/2
- ・すりごま(白)……………大さじ1と1/2(煮込み用)
- ・すりごま(白)……………大さじ1/2(仕上げ用)
- ・かつおだし……………1/2カップ
- ・しょう油……………大さじ1/2 A
- ・みりん……………大さじ1/2

◆つくり方

- ① アスパラガスは根元の硬い部分を切り落とし、はかまをピーラーで軽くむき、3cm長さに切る。
- ② 豚肉は食べやすい大きさに切る。こんにゃくは1cm角の薄切りにし、さっと湯通しする。
- ③ 鍋にサラダ油を熱し、豚肉とこんにゃくを中火で炒める。豚肉に火が通ったら[A]を加える。
- ④ 沸騰したらアクを取り除き、アスパラガスと煮込み用のすりごまを加え、煮汁が半分ほどになるまで煮る。
- ⑤ 器に盛り付け、仕上げ用のすりごまをふりかけて完成。

イチ押し！ カンタンレシピ

アスパラと豚肉のごま煮



旬のアスパラガスを香ばしいごまで味わう、ご飯によく合う一品です。

稲作

地域で協力して仕上げの水管理
高温により早まる刈り取り適期への対応を

生育概況

7月24日現在、
草丈は78.3cm、
茎数は510本/m²、
葉色は40.6cm、
葉数は12.9葉
となっています。

今夏も高温で推移
しています。生育ス
テージの前進に伴っ
て、刈り取り適期も
早まりそうです。機
械の点検など早めに
刈り取り準備を済ま
せておきましょう。

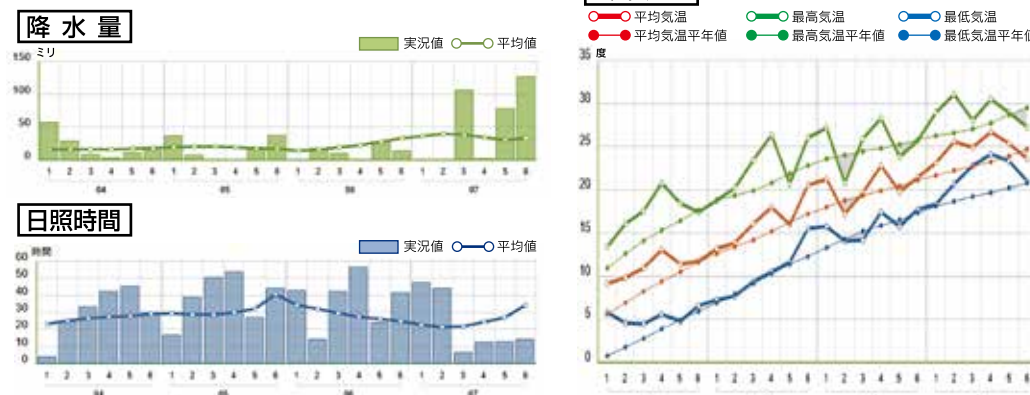
斑点米カメムシ類
の発生量は多い予想
です。薬剤防除と草
刈りを確実に実施し
てください。

あきたこまちR定点調査結果(7/24)

仙北地域振興局農業振興普及課数値
あきたこまち10地点の平均

	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	SPAD値	葉数(葉)
本年値	78.3	510	40.6	12.9葉
平年比	102%	109%	104%	+0.6葉
前年比	90%	117%	108%	+0.1葉

令和8年4～7月気象経過(大曲アメダス)



7/31時点 出穂期後積算気温による
刈り取り適期予想

出穂期		7/27		7/31		8/5	
アメダス 地点		大曲	角館	大曲	角館	大曲	角館
積算気温到達日 出穂期後	900℃	9/3	9/3	9/7	9/7	9/13	9/13
	950℃	9/5	9/5	9/9	9/10	9/15	9/16
	1,000℃	9/7	9/8	9/12	9/12	9/18	9/18
	1,050℃	9/10	9/10	9/14	9/15	9/21	9/21

※出穂期後積算気温は7/31までは実測値、以降は平年値で試算。
※高温で経過した場合、数日早まる可能性があります。

参考 出穂期後積算気温到達日(大曲アメダス)

年	出穂期	950℃到達日	1,050℃到達日
R7	7/31	9/4	9/11
R6	8/1	9/7	9/11
R5	7/31	9/3	9/7
R4	8/2	9/11	9/16
R3	7/31	9/8	9/13

こまめな水管理で
登熟促す

高温下で水深が浅い湛水状態
にしていると、水がお湯になって
しまうほか、夜間もその熱が根に
伝わってしまい根の活力が低下
し、登熟に悪影響を及ぼします。
穂揃期から落水期までは、田面の
湿潤状態を保つ「飽水管理」とし、
気化熱により地温上昇防止を
図り、根の活力維持を図ります。
そのほか、こまめな水の入れ替え
や夜間入水等で地温が上がりす
ぎないようにしてください。
フーン現象による高温が予報
されている場合は、その前日まで
に予め5cm以上の湛水を行い、
フーン現象による水分ストレス
軽減を図ります。

落水期は概ね出穂30日後です。
早期に落水すると、葉色の低下や
枯れ上がり、根の機能減退によっ
て登熟後半の実りに影響し、収量
や品質、食味の低下が懸念されま
す。溝切り跡を活用しながら、ほ
場条件に合わせて収穫作業に支
障が出ない時期まで落水を遅く
することが管理の要です。

地域で協力して
水回しを

高温対策として用水の利用が
多くなります。しかしながら、用
水は限りある水資源です。かけ流
しを控え、地域で協力し合い、水
回しするようお願いします。

斑点米カメムシ類は
2回防除が基本

7月28日に秋田県病害虫防除所
から「斑点米カメムシ類に関する
注意報」が発表されました。特に
水田内に出穂したノビエやホタ
ルイなどが発生しているほ場や、
出穂したイネ科雑草がある畦畔
で多く発生していることから注
意が必要です。カメムシ1回目防
除後7日以内に農道畦畔の草刈
りを行います。加えて今年度は、出
穂期24日後頃の2回目防除が重
要です。近年は、斑点米による検
査保留数が多くなっています。色
彩選別機でも取り除ききれない
事例も発生しているため、防除を
確実に実施してください。

※本年は出穂期が早まっていま
すので防除時期が遅れない
ようにしてください。加えて、
刈り取りが早まりそうですの
で、2回目防除で使用する薬
剤の収穫前日数をご確認くだ
さい。

適期刈り取りの準備は
早めに済ませる

気温上昇に伴って、年々刈り取
り適期が前進しています。今年も
9月早々に刈り取り適期を迎え
る予想です。あきたこまちの場
合、出穂期からおおよそ40日後、出穂
期後積算温度で900℃が刈り
取り開始です。本年の場合、9月
5日頃が刈り取り開始となる予
想をしています。8月中には刈り
取りの準備を済ませ適期に刈り
取れるようにしてください。

刈り取り適期の判断は、出穂期
後積算気温を目安にしなが、稲
穂の黄化程度を確認して判断し
ます。

刈り取りの注意点

早生種(あきたこまちR、秋のきらめき)

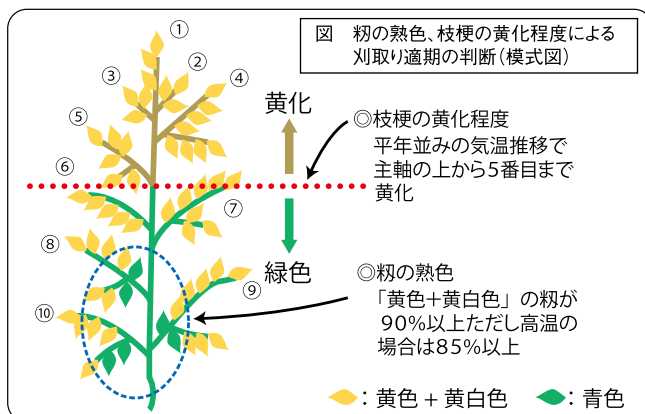
刈り取り開始 出穂期後40日～、積算気温900℃～
刈り取り適期 出穂期後45日～、積算気温950～1,050℃
※積算気温1,100℃を超えると胴割れ粒が増加する。

中晩生種(サキホコレ、つぶぞろい、ゆめおぼこ、
めんこいな、ひとめぼれ)

刈り取り開始 出穂期後45日頃～、積算気温1,000℃～
刈り取り適期 出穂期後50日～、積算気温1,050～1,150℃
※積算気温1,200℃を超えると胴割れ粒が増加する。

生産管理シートの提出

生産管理シートには、本年産で
使用した肥料、農薬等を漏れなく
記載し、収穫前までにJAへ提出
してください。生産管理シート
は、安全な農作物生産の証明書
です。



稲の熟色は、通常年であれば葉
や穂首が緑色であっても、稲の黄
化程度が90%(黄白色+黄色)の
頃が適期となります。枝梗の黄化
が5番目の枝梗まで進んだ頃と
します。ただし、枝梗による判断
は年次変動が大きく、高温年は胴
割れ粒が増加することがあるので
注意しましょう。

高温登熟時の乾燥作業

「低温二段乾燥」で

丁寧に仕上げる

収穫した生籾は、水分が高いままコンテナや樹脂袋に保管すると7～8時間で変質する恐れがあります。速やかに乾燥作業に入りましょう。

一般に高温で火力乾燥すると食味が低下しやすくなります。これは、お米に含まれる脂肪の分解が始まって、貯蔵中の食味低下を招くためです。また、高水分籾ほど低温でゆっくり乾燥する必要があります。

乾燥機での乾燥は気温の高さや湿度によって、仕上がりが変わります。早生品種（あきたこまち、秋のきらめき）は胴割れが発生しやすいため、低温二段乾燥でゆっくりと乾燥させることが大切です。

また、青米混入の多少によって、仕上がり水分に変化があることも考慮します。加熱乾燥が終了してから、放冷中に乾燥が進んだり、戻ったりします。これは保管中の建物・乾燥機の特性などの影響もありますが、最も与える影響が大きいものは、乾燥籾に含まれている青米の混入率です。

コンタミ（異品種混入）対策
異品種混入は
JAS法違反です！

店頭で売られている玄米（精米）は生鮮食品に分類され、名称、原料玄米（産地・品種・産年・使用割合、内容量、精米時期、販売者の表示が必要となります。

製品に異品種が混入した場合はJAS法違反に問われます。特に複数品種を作付している生産者は刈取・乾燥・選別時は作業機械の清掃を徹底し、異品種の混入に細心の注意を払ってください。

●JA米要件

1. 品種が確認できた種子（または苗）により栽培した米穀種子更新100%とする（産米改良協会からの購入種子）。
2. 登録検査機関にて、検査を受けた米穀
3. 生産基準に基づき栽培され、栽培履歴記帳がなされた米穀

●集荷規格

1. 仕上げ水分目標値 14.5%
2. JA米の対象等級1～3等
3. 対象品種
あきたこまち、ゆめおぼこ、秋のきらめき、サキホコレ、めんこいな、ひとめぼれ、淡雪こまち、つばざろい、萌えみのり、ササニシキの10品種
4. 量目（紙袋）は皆掛重量30.5kg（定量フレコン）の正味重量は1,029kg（余マス含む）

胴割米に注意

胴割れは、玄米の内部に亀裂が生じる現象です。出穂直後の高温、刈り遅れ、高温乾燥や急速乾燥、不適切な貯蔵管理、精米時の温度などが主な原因です。刈り取り後の生籾は水分が高いため、乾燥機に張込後、すぐに乾燥したり、高い温度で乾燥したりすると胴割米が発生しやすくなります。乾燥は張込後2～3時間送風で循環し、ムラを解消してから、させた後、加温乾燥をしてください。

美味しさの決め手「低温二段乾燥」

乾燥開始

ゆっくり乾燥
(毎時乾減率 0.7～0.8%)

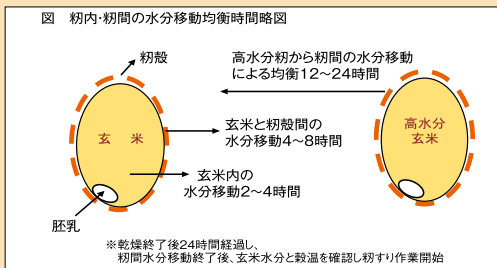
水分18%で乾燥を一旦中止

8～12時間火を止めて放置

仕上げ乾燥
(水分 14.5～15.0%)

完全に放冷した後に
調製作業を行う

ゆっくり乾燥させることで、水分ムラを少なくし、胴割れや過乾燥を防ぎ、省エネに繋がるうえ、食味が落ちるのを防ぐこともできます。



おばこの匠 実践事例

初摺作業の注意点

初摺機を水平に据え付け、主軸の回転数を確認の上で、ローの間隔を1回通して脱ぶ率80～85%になるように試し摺りして調節します。登熟不良で未熟粒が多い場合、無理にローの間隔を狭めてはいけません。ローの間隔は標準にして脱ぶ部に詰まりを生じない程度に籾の供給量を調節します。

米選作業の注意点

被害粒・死米・未熟粒などの不良粒をより多く除去して整粒歩合を高める最終作業です。高品質米に仕上げるために1.90mmの篩い目を推奨していますが、玄米流量を多くすると選別能率が低下しますので、能力に合わせた作業を行います。

農作業事故防止

春と秋は農作業事故が多くなります。改めて事故防止対策の再確認をしてください。

- ① 後進時はより慎重に運転しましょう
- ② 納屋等建物からの出入時には十分注意しましょう
- ③ 点検整備・清掃作業はエンジン停止状態で

安全作業チェック

機械の大きさや死角を把握している。	補助者と安全に関する話し合いをしている。	機械を動かすときには必ず補助者がいる。	周囲の安全確認をしている。	点検・整備時はエンジンを停止して作業している。	服装は体に合ったもの、農作業に相応しい物を着用している。	そで、えり、首に巻くタオル等が回転部分に巻き込まれないように注意する。
-------------------	----------------------	---------------------	---------------	-------------------------	------------------------------	-------------------------------------

稲刈り終わったらすぐに次年の準備を

ちよつと待った！
その秋耕起

稲刈りが終わったら、すぐに次年に向けてできる準備をしましょう。同時に、今年の生育を振り返って、反省点や改善点を洗い出して、栽培計画に活かしましょう。

お礼肥

今年の猛暑の中、頑張ってくれたほ場に感謝と次年への期待を込めて「ケイ酸」肥料を秋散布しましょう。秋に散布することで、作業分散にも繋がります。

基肥投入目安量



- けい酸加里 40kg/10a以上
- シリカ未来 60kg/10a以上
- 珪カル 100kg/10a以上

足りなければ入れよう
ケイ酸は補給できます！

稲わら腐熟促進

今年も問題になった異常還元（ワキ）の発生を抑えるためにも、秋のうちから稲わら腐熟を促進させましょう。腐熟促進剤は、散布後浅く耕起するほか、散布のみでも効果が期待できますので積極的に利用しましょう。



秋耕できるところ

- 排水がよく春耕起に支障がないほ場
- サブソイル等を実施し水の縦浸透が良好なほ場
- 10月中旬まで耕起し、生わらの腐熟が期待できるほ場

ポイント

稲刈り後、早い時期に行ってください。ワラの腐熟には温度が必要なので寒くなる前に終えるようにしましょう。秋耕は5～10cm程度の浅耕です。深く起す必要はありません。固く締まった田面をほぐしながら、ワラと稲株を混ぜるイメージで行います。

秋耕できないところ

- コンバイン跡が深く水が溜まっているようなほ場→秋耕で土を練ることによって異常還元が発生しやすくなる。
- 軟弱で浅耕（5～10cm）を保てない圃場→耕深が深いと土中酸素不足により有機物が分解されにくくなる。そして翌春に異常還元が発生しやすくなる。
- 暗渠がなく、排水不良田→春作業に毎年難儀し、土を練ることによって異常還元が発生しやすくなる。
- ノビエが繁殖し種子を落とすほ場→種子を土中に潜りこませることになり、長年の発生原因となる。

排水が悪く軟弱なほ場では、土を練ってしまうため、むしろ稲わら分解が進みづらくなってしまう。ノビエが繁殖したほ場では、土中にノビエ種子を潜り込ませることになり、長年の発生原因となります。こうしたほ場では、秋耕起はしてはいけません。へばんとす？やるべきことは、ほ場を乾かすことです。明渠などで田面停滞水の排水を促したり、サブソイルで水の縦浸透を向上させたりします。

地区座談会の日程について

地区座談会を下記日程で開催します。ご説明する内容は主に令和8年産米の集荷に関するのですが、組合員の皆様のご意見を頂戴したく多数のご参加をお待ちしています。

地区名	開催日	時刻	会場
大曲地区	8月27日(木)	午前10時00分	●大曲総合支店
協和地区	8月25日(火)	午後 2時00分	●協和市民センター 和ピア
西仙北地区	8月26日(水)	午後 2時00分	●大綱交流館
神岡地区	8月26日(水)	午前10時00分	●神岡支店
南外地区	8月25日(火)	午前10時00分	●南外支店
仙北地区	8月28日(金)	午後 2時00分	●大仙市仙北ふれあい文化センター
中仙地区	8月25日(火)	午後 2時00分	●中仙総合支店
太田地区	8月27日(木)	午後 2時00分	●太田支店
角館地区	8月27日(木)	午前 9時30分	●堂野口会館 ●下花園集会所
		午後 2時00分	●内沢林業会館 ●下川原会館
	8月28日(金)	午前 9時30分	●角館総合支店
		午後 2時00分	
西木地区	8月25日(火)	午前10時00分	●西木支店
		午後 2時00分	
田沢湖地区	8月25日(火)	午前10時00分	●田沢湖駅前支店 ●真木口会館 ●国館会館
		午後 2時00分	●生田会館 ●真崎野生活センター ●下生田集会所
	8月26日(水)	午前10時00分	●岡崎生活センター ●荒川尻会館
		午後 3時00分	●森腰構造改善センター
千畑地区	8月25日(火)	午前10時00分	●東前郷生活センター ●大荒田会館 ●卒田会館
		午後 3時00分	●美郷町住民活動センター
仙南地区	8月26日(水)	午前10時00分	●仙南支店
		午後 3時00分	
六郷地区	8月27日(木)	午前10時00分	●六郷支店
		午後 3時00分	

あきた総合家畜市場 JA秋田おばこ 子牛販売成績

令和8年7月14日
〈単位:頭・円 価格:税込〉

品種	性別	成立頭数	平均価格	キロ単価
黒	雌	34	782,035	2,542
〃	去勢	46	928,113	2,664
合計		80	866,030	2,616

販売額
上位5頭

性別	価格	エリア名	父	母の父	母の祖父	体重	日齢
去勢	1,078,000	大仙市東部	若百合	美国桜	隆之国	371	307
去勢	1,076,900	大仙市東部	暁之藤	若百合	安福久	347	264
去勢	1,041,700	大仙市西部	福勝鶴	美津百合	安福久	391	296
去勢	1,012,000	大仙市西部	千寿剣	百合白清2	安福久	370	281
去勢	1,008,700	大仙市東部	暁之藤	美国桜	安福久	321	240

お気に入りのページを点線に沿って切り取り、保管してください。

EINOU INFORMATION

営農情報

園芸

ダイズ、エダマメ、アズキ、インゲンなど

マメ類の前作に緑肥作物を栽培して収量を向上しよう

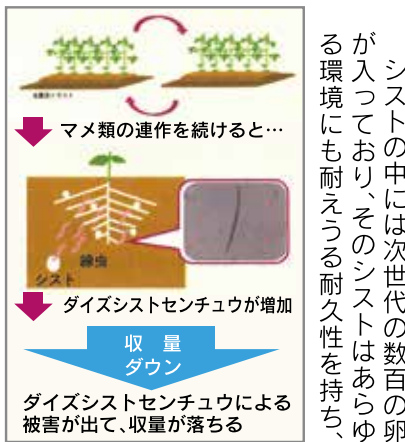
収量が落ちる理由

ダイズシストセンチュウの増加による収量減少

葉の黄化症状がある、最近収量が落ちてきている、ということはありませんか？

葉の黄化症状や収量の低下は湿害でも発生しますが、下記症状があるダイズやエダマメの根を抜いてみて、根に白い粒(シスト)が付いていれば連作障害の一つであるダイズシストセンチュウによる被害が出ている可能性があります。ダイズシストセンチュウ対抗植物を栽培して収量を向上させましょう。被害が出ていない場合でも、有機物補給を兼ねて線虫対抗植物を予防的に栽培することをおすすめします。

ダイズシストセンチュウの生態



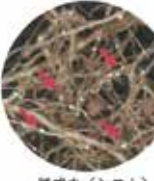
POINT 1 ダイズシストセンチュウを抑制する品種を選ぶ

緑肥作物は、品種ごとに抑制できる線虫の種類が異なります。

POINT 2 緑肥作物の根を張り巡らせる

緑肥作物の根から分泌される物質が分沁するため、いかに根を張り巡らせてシストをより多くふ化させるかが重要になります。緑肥作物の適切な播種量で密度を維持し、栽培期間をしっかりと確保しましょう。また、水田地の場合は主作物と同様に排水対策を実施してください。

栽培期間の目安 ※環境によって異なります。
春・夏・晩夏播き: 2か月以上
秋播き: 6か月以上



数年から数十年土壌中に生存します。ダイズ、エダマメ、アズキ、インゲンなどの作物の根から分泌される物質によりシストの卵がふ化し、幼虫や成虫が主作物の根に寄生して養分を奪い、新たな卵を産んで次世代が増加します。

園芸品目ほ場視察会を開催

仙北地域園芸産地共創会議(※)では、園芸品目に取り組む農業者の増加を図るため、優良生産者のほ場視察会を開催します。

対象 出荷を目的とし、新たに園芸品目の栽培10a以上(施設の場合は1棟以上)を検討している農業者、農業法人、または就農希望者

日時 8月27日(木) 9時~16時
午前9時 8時45分、えだまめ、りんどう
午後の部 アスパラガス(施設)、ねぎ、トマト(施設)

申し込み 左記二次元バーコード(申込フォーム)より
申込期限 8月20日(木)

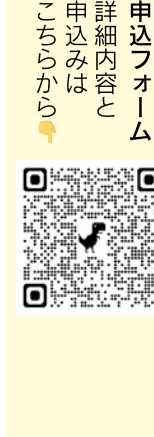
移動方法 JA秋田おばこ中仙支店駐車場に集合し、主催が準備した車両(バス等)で移動します

定員 50名程度(多数の場合は申込順) 問い合わせ

仙北地域振興局農林部農業振興普及課
JA秋田おばこ営農指導課
☎0187-16316110
☎0187-14218096

(※)主催 仙北地域振興局 大仙市・仙北市・美郷町
JA秋田おばこ仙北地方農業士会

申込フォーム
詳細内容と申込みはこちらから



お問い合わせ先
営農指導課
0187-42-8096

畜産

お問い合わせ先
畜産課
0187-56-2131

第20回 大仙・仙北・美郷畜産共進会 受賞者について

秋田県知事賞

肉用牛の部: 草刈昭平さん(中仙)

肉用牛の部: 佐々木重久さん(南外)

「トリムヒル」フォルテンモマーシャル号

家畜の部: 高橋喜和さん(中仙)

「大地号」

肉用牛の部

第1類優等賞1席: 細谷清俊さん(中仙)

第2類優等賞1席: 草刈昭平さん(中仙)

社(中仙)「なつちゃん」2席: 大曲農業高等学校「だいのうほたる」

第3類優等賞1席: 高橋幸誠さん(太田)

「たてふく92号」

第4類優等賞: 草刈昭平さん「まいひめ号」

乳用牛の部

第1類優等賞: 佐々木重久さん「ドリームヒルモット」ベニア号

第2類優等賞: 小松昭則さん(南外)

「エバークリーン」Sメモリータイプ

第3類優等賞: 佐々木重久さん「ドリームヒルフォルテンモマーシャル号」

家畜・家兎の部

家畜の部優等賞: 松井養一さん(大曲)

「アローカナ」2羽

家兎の部優等賞: 高橋喜和さん「大地号」

受賞された皆さま、おめでとうございます。なお9月2日におきた総合家畜市場で開催される「令和8年度秋田県和牛改良共進会」には、肉用牛の部の上位入賞牛が推薦される予定で、管内代表としての活躍が期待されます。

もみ殻の無償提供のご案内 管内カントリーエレベーター

JAでは、カントリーエレベーター(CE)およびライスセンター(RC)から発生するもみ殻を、希望される方へ無償で提供いたします。

引き取り場所	引き取り時間
各カントリーエレベーター(CE)および 大川西根ライスセンター(RC)	午前9時 ～午後3時

- ご利用にあたって**
- ・配達には行っていません。軽トラックなどで引き取りをお願いします。積み込みはJA職員が行います。
 - ・提供数量には限りがありますので、なくなり次第終了となります。
 - ・品質や状態をご確認いただくため、現物を確認したうえでの引き取りをおすすめします。

お問い合わせ
引き取りに関するお問い合わせは、お近くの営農センターまでご連絡ください。

大仙市中央営農センター	0187-63-5100
大仙市西部営農センター	0187-75-1210
大仙市東部営農センター	0187-88-2201
仙北市営農センター	0187-44-3121
美郷町営農センター	0187-85-4114

みんなの 広場

7 月号の「一笑懸命。高橋麗香さんの「トマトづくり」は子育てと一緒に言葉がとて印象に残りました。毎日トマトの様子を見守り、小さな変化も見逃さず、手間と愛情が欠かれないことが伝わり、大切に育てている姿に感激しました。

(仙北市田沢湖生保内 Hさん)

取材では、農業未経験だからこそ誰よりも学び、誰よりも手をかけて栽培に向き合う真摯な姿勢が印象的でした。トマト部会員の皆さんから積極的にアドバースを受け、一つひとつの経験

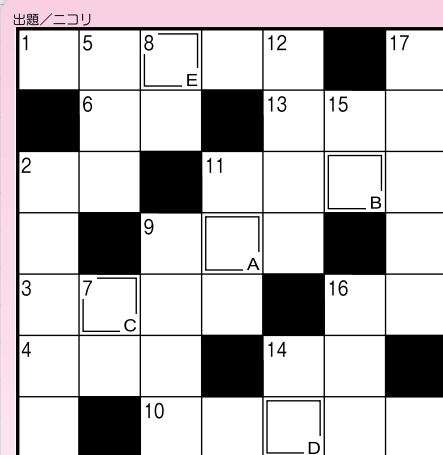


7 月号の「ドクターの健康クリニック」。全身麻酔での手術と聞く怖いイメージがありましたが、先生のお話は専門的な内容も分かりやすく紹介されていて、必要以上に心配しなくてもよいことが分かりました。

(大仙市高岡上郷 Sさん)

もし、自分や家族が手術を受けることになったらと考えると、不安や心配な気持ちになるのは自然なことですね。私も全身麻酔や手術について正しく理解することができました。

を自分の力に変えようと努力する姿からは、常に学ぶ姿勢と農業への強い覚悟が伝わってきました。



クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?正解者の中から抽選で**10名の方に左下の賞品をプレゼント**いたします。

応募方法
応募専用フォームから応募いただくか、①答え ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥JAまたは本誌について一言を明記し、ハガキかFAXにてご応募ください。

※二次元バーコードを読み取り、携帯電話からも応募できます。

●あて先/〒014-0017大仙市佐野町5-5 JA秋田おばこ総務課
https://ja-obako.or.jp/contact/contact-crossword
FAX:0187-86-0911

●締切/8月28日(金)当日必着

※同姓同名の場合もございます。当選者には品物を発送いたしますのでご了承ください。
※ご提供いただいた個人情報は、クロスワードパズル以外の目的には使用しません。
※いただいたコメントは、広報誌「Obako」に掲載させていただくことがあります。



今月のプレゼント

Aコープ ソース焼きそば(2人前)
……2個



国産小麦100%。コシがありもちもち食感のソース焼きそばをプレゼント!

17 鹿兒島県の桜島は活発に繰り返してはえば立て、立てば歩めの

16 鹿兒島県の桜島は活発に繰り返してはえば立て、立てば歩めの

15 羊の肉はタンパクも豊富に含ま

14 羊の肉はタンパクも豊富に含ま

12 高橋真梨子のヒット曲「吐息」

11 悪いものが入っていないか、先に食べて証明します

9 北海道の市。監獄があったことで有名

8 カミの反対

7 エックスとゼットのあいだ

5 ブドウを使って仕込む酒

2 ススキや月見団子を供える行事

ヨコのカギ

- 秋らしい風情の雲。魚の名前がつきます
- 天・地・
- 大酒飲みのこと
- 先手が黒、後手が白を使います
- さつま、里、ごんにやくといえ
- でこぼこの進みづらい道のこと
- 音楽にのれる人に備わっているもの
- アルバイト、グミ、カルテといった言葉の元はこれ
- 形態——はものまねの一種
- サギソウもデンドロビウムもこの仲間
- ゆっくりつかって疲れを取ります

タテのカギ

7月号の答え 正解は「**コウシエン**」でした。しゅしゅまる激辛ぽだっご飯の素をプレゼント!

当選者発表

加藤 誉基さん(大仙市幸町) 小野寺 勝則さん(大仙市角間川) 佐藤 浩子さん(大仙市大沢郷宿)

瀧 真澄さん(大仙市協和小種) 門脇 礼子さん(大仙市太田町齊内) 高橋 久美さん(大仙市清水)

佐々木 玲子さん(仙北市角館町西長野)

佐藤 賢正さん(仙北市田沢湖岡崎) 加藤 榮子さん(美郷町土崎) 橋本 久美子さん(美郷町金沢西根)

応募総数138通(うち正解130通)

はみ出し ニュース ピックアップ!

全国・東北大会へ出場 地元スポーツ団体へ寄付金贈呈 全国・東北大会へ挑む3チームを激励!

JAは7月28日と30日、全国大会および東北大会へ出場する地元スポーツ団体への寄付金贈呈式を行いました。7月28日には、JVA全日本バレーボール小学校大会秋田県大会で初優勝を果たした美郷エスペランザバレーボールスポーツ少年団の佐々木一典団長が来組。同チームは8月3日から6日まで東京都で開催される全国大会に出場します。

また、同日には、第72回秋田県高等学校総合体育大会ハンドボール競技で優勝した大曲農業高等学校女子ハンドボール部の藤原哲恵保護者会長も来組。同チームは8月9日から15日まで奈良県で開催される令和8年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)ハンドボール競技大会への出場を決めています。

さらに7月30日には、第92回全県少年野球大会で優勝した仙北中学校野球部の須田康平保護者会長が来組。同チームは8月7日から9日まで青森県で開催される東北大会に出場します。

各チームのさらなる活躍を願い寄付金贈呈。それぞれの大会での健闘を願いエールを送りました。



▲美郷エスペランザバレーボールの佐々木団長(右)



▲仙北中学校野球部の須田会長(右)



▲大曲農業高等学校女子ハンドボール部の藤原会長(右)

農業クイズ

出題
●日本農業新聞

問1 ●●に入る言葉は何でしょうか?

大都市圏の居住者が地方に移住する動きの呼称。出身地以外の地方へ移住する形態は●ターンという。

問2 夏の猛暑が続くと稲に起こりやすい問題はどれでしょうか?

- (1)実が大きくなる
- (2)白く濁った米(白未熟粒)が増える
- (3)収穫が早まるだけで品質は変わらない

問3 次の説明文について○×でお答えください。

令和8年4月1日、国民生活に欠かせない重要な野菜「指定野菜」にブロッコリーが仲間入りしました。

【答と解説】

答1 (アイ)

農業を始めるには、土地(農地)・労働・資本(資金)という生産要素が必要です。特に新規参入(1ターン)は、農地の取得、技術の習得、資金の確保、住まいの確保というハードルがあり、行政やJAなどが支援しています。

答2 (2)白く濁った米(白未熟粒)が増える

白未熟粒(しろみじゅくりゅう)は、穂が重くなる登熟期に高温などで玄米へのでんぷん蓄積が阻害され、米粒が白く濁る状態。猛暑が続く中、等級低下の原因となる白未熟粒が発生しにくい品種の開発が進んでいます。

答3 ○

「指定野菜」品目の追加は、1974年のジャガイモ以来、約半世紀ぶり。需要が高まる中、今後はさらなる数量・価格の安定が期待されます。これで指定野菜は計15品目となりました。

災害時に 役立つ 薬の備え

「何を」「どれだけ」「どこに」がポイントです。

クミアイ家庭薬です。

協同薬品工業株式会社
〒010-1412 秋田市御所野下堤3丁目2-2
秋田第一営業所

お問い合わせ先 平日9時～17時
TEL(018)827-6830



JA ss 株式会社 秋田おばこライフサービス

中東情勢により、原油が逼迫する恐れがありますので、**早めにご予約**をお願いいたします。

収穫の秋！

秋の農耕用

キャンペーン

予約期間 令和8年8月7日(金)～8月31日(月)

予約灯油・軽油 取引期限 令和8年10月31日(土)

乾燥機用灯油

通常配送価格より

5円引!

さらに

ホームセンターに 負けない品質!

軽油

店頭価格より

5円引!

さらに

免税軽油取扱店

営農支援対策!!

詳しくは、JA秋田おばこ 広報8月号折込チラシをご覧ください! **JA ss お問い合わせは最寄りのJA-SSへ!**

農機センター

秋の繁忙期営業について

中央・北部農機センターでは、稲の刈り取り作業に合わせて、**9月5日(土)からおおむね稲刈りが終了するまで、土曜、日曜、祝日も含め8時30分から17時まで毎日営業します。**

お問い合わせ先 中央農機センター TEL:0187-88-8575 北部農機センター TEL:0187-53-2714

ローン共済プラザ 休業日のお知らせ

毎週土曜日に営業しているローン共済プラザは、**8月29日(土)の全国花火競技大会開催日に休業いたします。**

その他営業日には、各種ローンや共済に関するご相談、お申し込みを承っておりますので、お気軽にご利用ください。なお、ご来店の際は、スムーズにご案内するため、事前にご予約の上お越しくださいますようお願いいたします。

営業場所:大曲北支店内
住所:大仙市花館字常保寺106-1(しゅしゅえつとまるしえ敷地内)
営業日時:毎週土曜日9:00～16:00
※ただし、土曜日が祝日となる場合及び年末年始(12月31日～1月3日)は休業いたします。

お問い合わせ 平日 0187-42-8092(推進企画課) 9:00～17:00
電話番号 土曜日 0187-66-1111(大曲北支店) 9:00～16:00



※ご予約なしでもご相談いただけますが、ご予約のお客様を優先してご案内いたしますので、待ち時間が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。

大仙警察署からのお知らせ

テロ未然防止にご協力をお願いします

大仙警察署では、8月29日(土)に開催される「第98回花火競技大会」に向け、テロの未然防止対策を強化しています。

農作業で使用する肥料や除草剤、農薬などには、爆発物の原料となり得る物質が含まれているものがあります。事故や犯罪を防ぐため、肥料等は、「野積みしない」「施設でできる倉庫等で保管する」など適切に保管・管理していただきますようお願いいたします。

また、肥料や農薬などの紛失や盗難に気付いた場合は、速やかに警察へ通報してください。

大仙警察署
TEL 0187-63-3355

理事会だより

第7回理事会
開催日 令和8年7月27日(月)
議案 第1号 ディスクロージャー誌2026
第2号 規程等の改正
第3号 大口資金の貸付
第4号 固定資産の取得

監事会だより

第8回監事会
開催日 令和8年7月14日(火)
議案 第1号 令和8年度第1回随時監事監査実施要領

人事のお知らせ

人事異動(令和8年7月21日付)
鈴木 征子
【新任】大曲総合支店 金融共済課 係長
【旧任】角館総合支店 金融共済課 係長

退職(令和8年7月31日付)
佐々木 麻子 中仙総合支店金融共済課
組合員の皆さま、大変お世話になりました。

8月の行事予定

18日 子牛市場
20日 監事協議会・監事会
21日 安全衛生管理研修会
26日 秋田県生産者大会
31日 総務委員会、金融共済委員会、営農経済委員会、理事会

概況
(令和8年7月末)

貯金	153,086百万円
貸出金	35,874百万円
出資金	6,784百万円
組合員数(正)	17,510人
(准)	7,706人
組合員戸数(正)	13,927戸
(准)	5,152戸

広報担当のつ・づ・や・き

連日厳しい暑さが続いています。農作業をされる際は、熱中症に十分ご注意ください。こまめな水分・塩分補給と適度な休憩を心掛け、無理のない作業で、この夏を元気に乗り切りましょう。

JA秋田おばこのホームページでは、広報誌ではお伝えしきれない話題やイベント情報、営農に役立つ情報などを随時発信しています。広報誌とあわせてご覧ください。ぜひホームページでもご覧ください。

アクセスはこちらから▶

